

幼虫移植

ヒメボタル救出作戦

貢町の西環状線道路工事に伴い、ヒメボタルの生息地が破壊されます。このため、生息するヒメボタルをできるだけ多く移植してやろうと、施工者である熊本県や地元の貢町住民と協同で、救出作業を行うものです。第1回は成虫の♂と♀を捕獲しペアリングして移植地に放しました。第2回は、表土や落ち葉に含まれる幼虫をそのまま移植しました。今回は、トラップを多数仕掛けて幼虫を捕獲して放流します。移植先は貢町と崇城大学の竹林内です。



日時

2011年11月19日(土)～20日(日)

スケジュール

19
土

13:00
13:00～16:00

集 合
貢町でトラップ設置

20
日

9:00
9:00～10:00
11:00～12:30

集 合
貢町でトラップ回収
崇城大学でソーティング及び放流

対 象

小学5年生以上高校生まで

30名
限定

(小学生と中学生は保護者や学校の先生等の引率の大人同伴の事)

場 所

西環状線工事現場

小塚構造改善センターから道路の反対側にある工事事務所前

※11月20日の貢町から崇城大学への移動手段は確保しておりませんので各自で確保をお願い致します

※服装は汚れても良い服装、竹林に入るので長靴等が良いと思われます

※傷害保険は準備します



参加を希望される方は保険の関係上、必ず事前にご連絡ください

↓
(096-326-3791 (森山研究室) 又は (080-5602-2025 (担当: 江川)